

一期一会

Mさんは40歳だけれどまるで幼女のように。20歳の頃統合失調症を発症して、後の20年は病院と家を行ったり来たりして、今のグループホームにやってきました。彼女は家事全般がまるでダメ。食事の段取りもわからない。出されたものはガツガツと食べ、時には3日分を一気に食べてしまったこともある。

ここにきてから2年たった今「おはよう」と声をかけるとしばらくして「おはよう」とかえってくるようになった。時に傍らに寝転びじつと

話に耳を傾ける。貧しかった子供の頃の話をぼつりぼつり……。気分が不安定で理解力も乏しく会話も長くは続かない。

絵を描くのは好き、という。花の絵を一緒に描く。「絵を描いているときが一番いい」と言って笑う。そしてすぐ飽きる。

彼女への支援はまず信頼関係を築くことからだと思つた。ゆつくりでいい。でもいつか自分の思いを伝え、相手の気持ちも理解して仲間とともに生きる日が来ることを目指して、支援をつづけたいと思っている。

(Y・H)